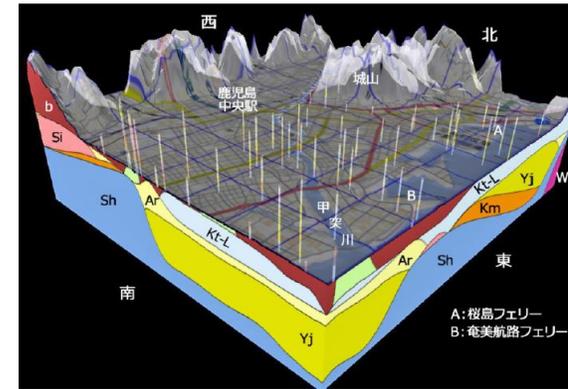


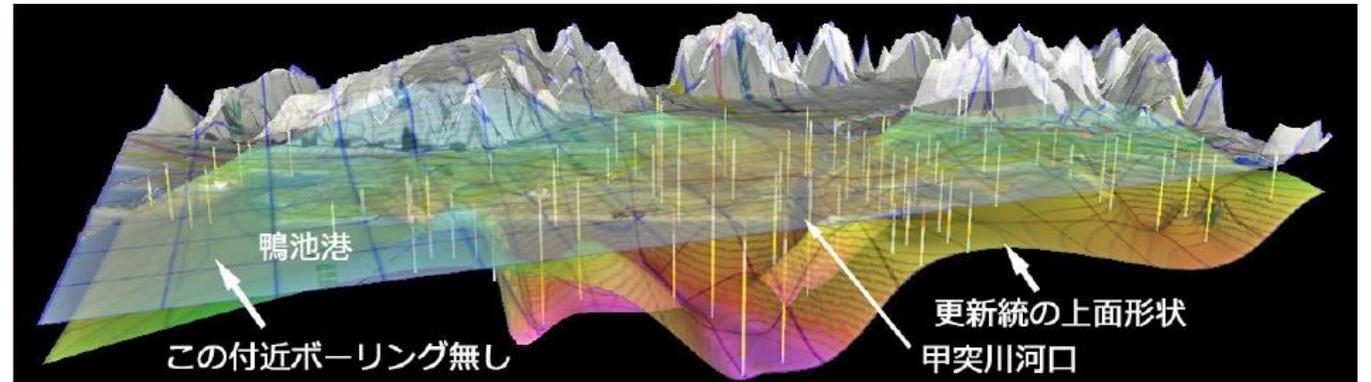
鹿児島版地盤情報データベース研究会

設立の目的：「鹿児島版地盤情報データベース」の防災分野における工学的活用に向けたシステムの開発

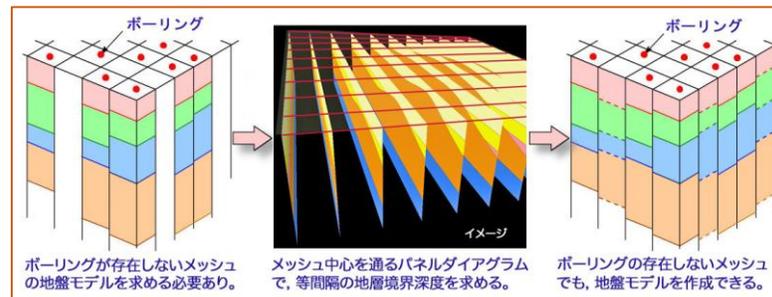
活動の内容：工学的活用に向けたシステムを開発するため、ボーリングデータから地質断面図を作製し、それを基にした三次元地盤モデルの作製に取り組んでいる。



- 鹿児島県土木部や鹿児島県建設技術センターの協力を得て、約12,000本のボーリングデータを収集。
- 検索システムを開発。



↑表層と基盤層の表面のみを表示した図。かたい地盤がどのように分布しているか、地質がどのように分布しているかを滑らかに三次元で可視化。



←三次元地盤モデルから、地盤柱状モデルを作製し、工学的情報を蓄積できるようにする。